

# 中 枢 都 市

## <プロジェクトの目標>

住む人には**愛着と誇り**が生まれ  
訪れる人は**憧れ**を抱き  
**世界中から**多くの人が集まるま  
ちづくりの推進



## <成果目標>

「これからも静岡市に住み続けたい」と思っている市民の割合(市民意識調査)

そう思う 92%(H27) → 95%(H34)【88%(H29)】

「求心力が強く、世界中から人が集まるまち」だと思っている市民の割合(市民意識調査)

そう思う 20%(H26) → 70%(H34)【16%(H29)】

## ①首都圏からの移住・定住の促進

企画局、保健福祉長寿局、経済局、都市局、教育局

### 実現すべき将来像

○平成37年(2025年)の本市の総人口 70万人維持に向け、「社会減」を「社会増」へ。

### 平成29年度の主な事業の評価と検証

- 移住支援センターの運営(18,186千円)では、セミナー等を含めた相談件数が658件776名、センター経由の移住者が37件88名となり、前年の544件707名、29件52名に比べて増加した。さらなる移住者増に向け、新規相談者を増やしていく必要がある。
- 新幹線通学費貸与事業(84,240千円)では、進学者を除く平成29年度末卒業生49名のうち、地元就職者が30名であり、地元就職率が61.2%であった。  
(首都圏等に進学した学生の県内Uターン就職率は40%)

### 平成30年度の主な事業

#### 移住促進に向けた支援策の推進



テレワーカー移住促進事業  
(企画局)【1,251千円】



おもてなしバスポート事業  
(企画局)【2,000千円】



移住体験ツアー運営事業  
(企画局)【5,318千円】

#### UIJターン就職の促進に向けた取組



新幹線通学費貸与事業  
(企画局)【72,481千円】



奨学金貸付事業  
(教育局)【51,420千円】



就活よろず支援体制強化事業  
(経済局)【32,406千円】

### 平成31年度の取組

- 「移住促進に向けた支援策」については、これまで実績を上げている事業を核として、局間連携を強化しながら推進する。
- 静岡市移住支援センター運営事業では、各局及び本市移住コンシェルジュと連携して、中山間地域移住促進事業や空き家バンク活用事業等の本市施策や移住関連情報を集約し、移住相談者の希望に沿った情報提供を行うことで、移住者の着実な増加を図る。
- 奨学金貸付事業では、利用者の静岡市への定住を促進するための返還免除制度をさらに周知するとともに、商工会議所等と連携して地元企業の情報を提供する。
- 市内企業の情報が行き届いていない若者に対する課題解決策として、静岡商工会議所と連携し、引き続き若者の企業研究機会創出の取組を推進する。また、高校生など早い段階から市内企業との交流を通し、将来の自分を考える機会を創る高校生向けキャリア形成事業の取組を強化する。

#### 移住促進に向けた支援策の推進



静岡市移住支援センター運営事業  
(企画局)【18,372千円】



中山間地域移住促進事業  
(経済局)【13,000千円】

#### UIJターン就職の促進に向けた取組



新幹線通学費貸与事業  
(企画局)【67,450千円】



奨学金貸付事業  
(教育局)【65,076千円】



地元就職・UIJターン就職促進事業  
(経済局)【14,184千円】



## ②MICEの推進等による交流人口の拡大

観光交流文化局、総務局、経済局、都市局

### 実現すべき将来像

○富士山世界遺産登録やH29年中部横断自動車道開通、オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップ開催などのチャンスと、本市の世界に誇る地域資源を結びつけることで、本市の魅力発信と戦略的なMICE誘致の推進による交流人口の拡大

### 平成29年度の主な事業の評価と検証

- DMOについては「Learn(学び)」、「Tea(お茶)」、「Sea(うみ)」の3つをテーマとした体験プログラムの開発による目的地ブランディングについて5市2町で合意した。
- 日本平公園整備事業では、展望回廊設置工事及び周辺造園工事に着手した。
- 2020東京オリパラ合宿等誘致事業では、台湾陸上協会及びスペインバドミントン連盟と2020年東京オリパラ事前合宿に係る覚書を締結した。

### 平成30年度の主な事業

#### 広域連携による観光誘客の推進



地域連携DMO推進事業  
(観光交流文化局)【130,000千円】

#### 訪日教育旅行の誘致



訪日教育旅行誘致推進事業  
(観光交流文化局)【6,687千円】

#### オリパラ等世界的イベントの活用



オリンピック・パラリンピック合宿等誘致事業  
(観光交流文化局)【32,169千円】

#### 誘客施設の整備



日本平公園整備事業  
(都市局)【364,000千円】

### 平成31年度の取組

- DMOでは「Learn(学び)」をテーマとした体験プログラムの磨き上げとテスト販売を行うとともに、ウェブサイトやSNSを活用したプロモーションの実施により観光目的地認知率の向上を図る。
- DESTINATIONキャンペーンではプレキャンペーン時に作成した旅行素材の改善を行うとともに、新たな観光素材を売り込む商品企画とセールスを行い、継続的に来訪者が訪れる仕組の構築を図る。
- フランス・カンヌ市との姉妹都市交流を活かしたMICE誘致に向けて、2022年日仏自治体交流会議の誘致に取り組む。
- 日本平公園整備事業では、園路広場・駐車場整備及びアクセス道路整備、バリアフリー動線整備を実施する。
- オリパラ等世界的イベントの活用として、ラグビーイタリア代表の合宿等を受け入れるほか、交流事業に取り組む。

#### 広域連携による観光誘客の推進



地域連携DMO推進事業  
(観光交流文化局)【130,000千円】

#### 誘客施設の整備



日本平公園整備事業  
(都市局)【319,000千円】

#### オリパラ等世界的イベントの活用



ラグビーワールドカップ2019合宿等誘致事業  
(観光交流文化局)【42,000千円】

## ③戦略産業への支援・育成

経済局、総務局、都市局、建設局

### 実現すべき将来像

- 戦略産業の振興により、第2次産業振興プランで掲げた目標(市内総生産の4.1%増加、市内就業者数の維持)の達成
- 戦略産業振興プラットフォームや人材の育成・確保への支援により、地域を支える企業の課題が解決し、経営が好転
- 大谷・小鹿地区を始めとした企業立地用地の確保

### 平成29年度の主な事業の評価と検証

- 戦略産業の一つである海洋・エネルギー産業では、海洋産業クラスター創造事業において、研究開発プロジェクト9件を立ち上げた。(計画7件)
- 地域を支える企業への支援としては、戦略産業振興プラットフォームにおいて、新商品開発等5件の支援を実施。また、人材確保への支援として市内企業と技術を持った人材との交流会を実施し、34件のマッチングを成立。
- 企業立地では、大谷・小鹿地区「恩田原・片山土地区画整理事業」の推進の他、市内の開発候補地に関する地権者意向調査を実施。また、地域未来投資促進法に基づく重点促進区域を指定。

### 平成30年度の主な事業

#### 戦略産業への集中的な支援・育成



海洋・エネルギー産業  
(海洋産業クラスター創造事業)  
(経済局)【61,500千円】



清水港・ロジスティクス産業  
(コンテナ航路誘致事業等)  
(経済局)【52,480千円】



食品・ヘルスケア産業  
(中小企業海外展開支援ほか)  
(経済局)【5,090千円】

#### 地域を支える企業への支援



新現役交流会(人材マッチング推進事業)  
(経済局)【689千円】

#### 企業立地の推進



企業立地用地開発推進事業  
(経済局)【17,000千円】

### 平成31年度の取組

- 戦略産業の振興として「海洋・エネルギー産業」では、海洋産業クラスター創造事業による、研究開発プロジェクトの商品化や事業化等支援を実施。
- 「食品・ヘルスケア産業」では、中小企業海外展開支援事業により、引き続き海外展開に係る商談会やセミナーの開催、FOOD TAIPEIに対する出展支援を実施。
- 地域未来投資促進法に基づき承認した「地域経済牽引事業」に対し、首都圏でのプロモーション等の集中的な支援を実施。
- 地域を支える企業への支援として、戦略産業振興プラットフォームにより産業支援機関が連携した支援を実施。また、人材の確保等への支援として、市内中小企業と豊富な実務経験を有する企業OB人材とのマッチングを支援。
- 企業立地の推進では、大谷・小鹿地区の産業集積方針に沿った企業立地を推進する他、市内企業立地用地の確保に取り組む。

#### 戦略産業への集中的な支援・育成



海洋・エネルギー産業  
(海洋産業クラスター創造事業)  
(経済局)【18,300千円】



食品・ヘルスケア産業  
(中小企業海外展開支援事業等)  
(経済局)【5,090千円】



地域未来投資促進法  
「地域基本計画」推進事業  
(経済局)【3,244千円】

#### 地域を支える企業への支援



働き方改革の実現に向けた企業支援事業  
(経済局)【21,410千円】



企業立地用地開発推進事業  
(経済局)【9,606千円】



3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

3 中枢都市	世界中から多くの人が集まる求心力の高いまちづくりの推進
3-①	首都圏等からの移住・定住の促進

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成31年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
首都圏等での情報発信									
1	企画局	企画課	継続	移住支援センター運営事業	ソフト	18,372			49
2	企画局	企画課	継続	首都圏における移住相談会・セミナー運営事業	ソフト	2,071			49
3	企画局	企画課	継続	テレワーカー移住促進事業	ソフト	952		91	49
4	総務局 経済局	東京事務所 産業振興課	拡充	★首都圏プロモーション推進事業 ★「地域経済牽引事業」の首都圏プロモーション 支援事業	ソフト	6,303		117	45 92
移住促進に向けた支援策の推進									
5	企画局	企画課	継続	新幹線通学費貸与事業	ソフト	67,450			49
6	企画局	企画課	継続	移住体験ツアー運営事業	ソフト	3,784		92	49
7	教育局	児童生徒支援課	拡充	★高校生、短大生、大学生等に対する奨学金貸 付事業	ソフト	65,076		93	123
8	経済局	中山間地振興課	継続	★地域おこし協力隊配置事業	ソフト	34,222		81	103
9	経済局	中山間地振興課	継続	★中山間地移住促進事業	ソフト	13,000		94	102
10	経済局	中山間地振興課	継続	★オクシズ農林漁家民宿開業費助成	ソフト	1,200			102
その他									
11	経済局	商業労政課	継続	★プレミアムフライデー推進事業	ソフト	19,400	⑤まちは劇場	95	95
12	企画局ほか	企画課ほか	拡充	交流人口の増加策(しずおか中部連携中枢都市 圏事業)	ソフト	612,020		96,97	49
13	総務局	総務課 人事課 ICT推進課	拡充	働き方改革推進事業	ハード ソフト	38,958		98	46
14	都市局	住宅政策課	継続	空き家情報バンク登録・活用事業	ソフト	5,800		99	111
15	総務局	ICT推進課	新規	RPA実装推進事業	ソフト	5,898			46
16	経済局	産業政策課	新規	移住就職支援交付金	ソフト	17,600			92
17	経済局	商業労政課	継続	地元就職・UJターン就職の促進	ソフト	14,184		100	95
18	保健福祉長寿局	清水病院 病院総務課	継続	★清水病院医学生就学資金貸与事業	ソフト	82,875			150
計						1,009,165			

★印は他の重点プロジェクトにも位置付けています

平成30年度当初予算額 834,479

### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

#### テレワーカー移住促進事業

企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	952				952
前年度予算額	1,251				1,251

目的	首都圏企業を対象に、民間のテレワーク環境が整備された施設において、本市での勤務を直接体験していただく「お試しテレワーク」を実施し、個人（従業者）及び企業のニーズ把握と課題整理を行うとともに、本市への従業者の移住を促進する。
----	---

事業概要	<p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人（従業者）向けお試しテレワーク 388千円 施設利用料・旅費をサポート</li> <li>・対象：首都圏企業のテレワーカー社員（個人）</li>   <li>・企業参加型お試しテレワーク 564千円 施設利用料・旅費・滞在費をサポート</li> <li>・対象：首都圏企業の部門単位など テレワーカー社員、等</li> </ul>
------	--



静岡駅周辺でのお試しテレワーク



郊外(用宗)でのテレワーク



### 3 中枢都市 ③戦略産業への支援・育成

【拡充】

首都圏シティプロモーション推進事業  
「地域経済牽引事業」の首都圏プロモーション支援事業

総務局  
経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,303				6,303
前年度予算額	220				220

目的	地域の特性を活かし、付加価値の高い事業に取り組む「地域未来牽引企業」や「地域経済牽引事業計画」の承認を受けた企業などを対象に、首都圏プロモーションやビジネスマッチングの機会提供などの新たなニーズに対応した支援を行うとともに、本市のプロモーション活動を行う。
----	--



事業概要	<p>1 首都圏支援体制の構築 (独) 中小企業基盤整備機構、東京中小企業投資育成(株)などの支援機関と連携した「首都圏支援協議会」を設置し、市内企業の首都圏での活動をサポート</p> <p>2 コミュニティ型シェアオフィス「WeWork」を活用したプロモーション・ビジネスマッチングイベントの開催 新規 3,244千円</p> <p>○WeWorkのメンバー企業とのネットワーク構築 ○市内企業の製品・サービスを紹介する情報発信・イベントの開催</p> <p>3 首都圏におけるプロモーション活動 拡充 3,059千円</p> <p>○WeWork各拠点を活用した地域資源等のPRイベントの実施</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>WeWorkとは・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界27か国に、425カ所のシェアオフィスを展開。メンバーは40万人以上(2019年1月現在)</li> <li>・日本には平成30年2月に進出。都内に10拠点を開設。</li> <li>・大手・中小・ベンチャー企業、起業家など多様な企業・人材がメンバーとなり、ビジネスネット</li> </ul> </div>
------	--



本市の魅力伝え、企業の取組と、市内企業の商品をプロモーション



### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

#### 移住体験ツアー運営事業

企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,784				3,784
前年度予算額	5,318				5,318

目的	本市への具体的移住検討者を対象に、将来の移住先の生活環境を実際に体験していただくことで、本市への移住を後押しする。
----	---

事業概要	<p>1 移住体験ツアー <span style="float: right;">3,736千円</span></p> <p>○概要 本市の「子育て環境」及び本市での「お仕事」をテーマとした移住体験ツアーを実施する。</p> <p>○時期 平成31年11月～2020年2月頃</p> <p>○回数 2回</p> <p>○参加者 各回10組20名程度</p> <p>2 まち歩きツアー（まち歩き案内in静岡） <span style="float: right;">48千円</span></p> <p>○概要 主に、初めて本市を訪れる方を対象に、静岡駅周辺のコンパクトな街並みをアピールするため、街中を歩く日帰りツアーを定期的に開催する。</p>
------	---



H30年度 子育て世帯向けツアー



移住体験ツアーの様子



### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

高校生、短大生、大学生等に対する奨学金貸付事業

教育局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	65,076			35,274	29,802
前年度予算額	51,420			35,633	15,787

目的	<p>高校、短大（専修学校を含む）、大学及び大学院等に入学又は在学する学生等に学資を貸与して、市の発展に資する優秀な人材を育成する。また、卒業後に静岡市で定住を考えている学生に対する返還免除制度により、移住・定住を促進する。</p>
----	--

事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 対象 保護者が市内に住所を有し、市内外問わず高校、短大、大学及び大学院等に入学または在学する学生等</li> <li>2 貸与額 ○高校生 月額8千円 ○短大生 月額1万5千円 ○大学生等 月額2万円</li> <li>3 返還免除制度 大学等卒業後に静岡市に居住するなど一定の条件を満たした場合、返還額の最大1/2を免除</li> <li>4 併給可能制度 静岡市の篤志奨学金（給付型奨学金）をはじめとする他の奨学金との併給が可能</li> <li>5 予約採用制度 安心して、高校や大学等への進学を準備できるよう進学前に採用を内定</li> </ol>
------	---

## 無利子、最高2分の1の返還免除

静岡市育英奨学金は、卒業後「静岡市」で定住を考えている皆さんを応援します。

他の奨学金との併給が可能です。

安心して、進学の準備をしていただくために、予約採用制度を用意しました。

篤志奨学金【給付型】もあります。





## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまへの振興

### 地域おこし協力隊配置事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	34,222				34,222
前年度予算額	40,344				40,344

目的	3大都市圏の住民等を地域おこし協力隊員としてオクシズに受け入れ、地域の活性化を支援するとともに定住・定着を図る。
----	--

事業概要	<p>地域おこし協力隊員の活動にかかる支援を継続しつつ、新たに1名の隊員を配置する。また、任期終了を迎える隊員の起業や住宅改修にかかる費用の一部を助成し、地域への定住を図る。</p> <p>1 募集事業・受入体制整備 2,000千円 共同募集イベント参加、募集広告の掲載 等</p> <p>2 地域おこし活動支援事業 30,722千円 隊員が実施する地域協力活動の支援</p> <p>3 定住支援事業 1,500千円 任期終了を迎える隊員の起業、定住用住宅の改修にかかる費用の助成</p>
------	--



井川メンパの製造技術を学ぶ隊員



共同募集イベント出展の様子



※ 特別交付税措置の対象として、原則として、転入地の地方自治体は、隊員がこれまで一定期間 (2年以上) 地域おこし協力隊として活動し、かつ、解職から1年以内であることを解職状況により確認できた場合に限りとする。



### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

#### 中山間地移住促進事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,000				13,000
前年度予算額	13,000				13,000

目的	過疎化の深刻な中山間地域の集落、コミュニティの維持及び活性化を図るためオクシズへの移住を促進する。
----	---

事業概要	<p>1 住宅改修事業補助金 9,000千円 ○空き家情報バンクを通じて、賃借又は売買された住宅改修に係る補助金 ・対象者：所有者または賃借人 ・補助率：9/10（旧安倍6村+両河内） 1/2（その他オクシズ地域） ・上限額：100万円</p> <p>2 移住報奨金 3,000千円 ○空き家情報バンクを通じて、安倍6カ村・両河内地区に移住し、6か月以上の居住実績のある者のうち、SNSなどを活用して、田舎暮らしや地域を情報発信する者に対する報奨金 ・対象者：上記1の対象者 ・補助率等：1人当たり20万円（1世帯当たり最大100万円）</p> <p>3 移住促進事業補助金 1,000千円 ○移住促進事業を実施する安倍6カ村・両河内地区内の地域団体に対する補助金 ・補助対象：事業実施に要する経費 ・補助率：8/10 ・上限額：50万円</p>
------	---



移住用住宅のイメージ



### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

#### プレミアムフライデー推進事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	19,400	7,500			11,900
前年度予算額	22,400	11,000			11,400

目的	「静岡市から働き方を変えよう！」をスローガンに、仕事のやり方を見直す”柔軟な時間づくり”、そこで生まれたプライベートの時間を豊かに過ごす”心豊かな時間づかい”の両面を改革し、ワークライフバランスのとれた未来のライフスタイルをつくる。
----	--

事業概要	1 企業・経営者に向けた取組 <span style="float: right;">7,400千円</span> ○ 企業の取組の拡大・質の向上 ・働き方改革実現に向けたロールモデル構築（再掲） ○ 働き方改革取組企業のPR ・PF取組企業発信事業 ・新聞媒体等を活用した普及啓発 など
	2 市民・来街者に向けた取組 <span style="float: right;">8,045千円</span> ○ 市民の参加促進と市外からの誘客 ・市民参加型のシンポルイベント実施（毎月） ・市外からの来街促進事業 ・市民意識調査の実施
	3 お店・施設等に向けた取組 <span style="float: right;">3,955千円</span> ○ お店等の取組の定着・拡大と将来的な自走化の促進 ・個店・施設の情報集約発信 ・PFイベント実施団体等支援事業



官民連携した先進的な取組が評価され  
世耕経済産業大臣より感謝状授与



プレ金大学in常葉大学  
(全国展開のキックオフ校のひとつに)

市立美術館の「ミュシャ展」と  
連携したトークイベントの開催



オリンピック中村友梨香氏による  
プレミアムフライデーランニング教室



プロレス団体(FREEDOMS)と連携した  
プレ金プロレスで働き方改革のメッセージ発信



### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

交流人口の増加策（しずおか中部連携中枢都市圏事業）

企画局ほか

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	612,020	50,000			562,020
前年度予算額	508,159	50,000			458,159

目的	<p>しずおか中部連携中枢都市圏の目指す将来像である『海・山・街道を活かした多極連携・交流都市圏』の実現に向けて、『圏域内のさらなる交流の促進』をテーマに、各市町が実施する個々のイベントや観光資源を磨きあげ、活発な交流の促進を図っていく。</p>
----	---

事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 アンテナショップ開設事業 <span style="float: right;">259,500千円</span> ○圏域のPRや地場産品等の販路拡大を図るため、首都圏にアンテナショップを開設する。</li> <li>2 海外展開・対日投資促進事業 <span style="float: right;">14,349千円</span> ○海外に販路を有する国内商社との個別商談会を開催する。 ○圏域内の企業に対し中国企業の情報発信を行い、マッチングを促進する。</li> <li>3 水産物を活用した産業活性化事業 <span style="float: right;">2,720千円</span> ○圏域沿岸部で水揚げされる水産物を活用した新商品の開発や、圏域外へのプロモーションを実施する。</li> <li>4 地域連携DMO推進事業 <span style="float: right;">130,000千円</span> ○商品開発や観光資源のプロモーション活動により観光目的地としての認知度を高め、観光消費による地域経済の活性化を図る。</li> <li>5 大井川流域ニューツーリズム推進事業 <span style="float: right;">29,000千円</span> ○大井川流域を走るSLやアプト式列車と連携したイベントや、沿線地域の観光資源のPR等を実施し、観光客の拡大を図る。 <b>拡充</b></li> <li>6 街道文化発信事業 <span style="float: right;">13,100千円</span> ○旧東海道宿場町における連携イベントや、中部5市2町プロモーション等を実施する。</li> </ol>
------	--



水産物を活用した  
産業活性化事業



地域連携DMO  
推進事業



大井川流域ニューツーリズム  
推進事業



### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

交流人口の増加策（しずおか中部連携中枢都市圏事業）

企画局ほか

（千円）

事業概要	7 静岡中部地域サイクルツーリズム推進事業 5,000千円 ○中部地域のサイクルツーリズムを推進するため、モデルコースの設定、サイクルマップの作成等を実施する。 <b>拡充</b>
	8 サイエンスキッズ育成事業 3,000千円 ○圏域の子ども達に対し、科学に触れる機会を提供することで、次世代の科学振興の担い手となる人材を育成する。
	9 大学連携事業 28,950千円 ○圏域の大学と連携した地域課題の解決事業の推進や、学生の活動拠点を確保し、若者の圏域外流出の抑制と地元定着を促進する。
	10 JR駅前等賑わい創出事業 66,400千円 ○圏域内のJR沿線主要駅付近にて、イルミネーション点灯事業を実施し、相互にPRをすることで圏域の交流人口の拡大を図る。
	11 中部5市2町広域連携PR等事業 6,454千円 ○「しずおか中部連携中枢都市圏」事業の認知度を向上させるための周知・啓発等を実施する。 <b>拡充</b>
	12 都市間交通の利便性向上事業 8,000千円 ○路線バス（しずてつジャストライン特急静岡相良線）の利用環境を整備し、通勤、通学及び観光における利便性の向上を図る。
	13 移住促進事業 2,547千円 ○圏域の市町が合同で全国規模の移住フェアに出展し、圏域への移住促進を図り、交流人口の拡大及び定住人口の維持を目指す。
	14 テレワーク推進事業 4,000千円 ○e-ラーニングシステムにより圏域の住民にテレワークの広報啓発を行い、多様な働き方を推進することで地域経済の活性化を図る。
	15 中部5市2町イベントニュース発行事業 39,000千円 ○圏域市町で開催されるイベント情報に加え、文化施設や観光情報を掲載することで、より多くの情報を発信し、圏域の交流人口の拡大を図る。（ページ数：8P⇒12P） <b>拡充</b>



サイエンスキッズ育成事業



JR駅前等賑わい創出事業



中部5市2町イベント  
ニュース発行事業





### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

#### 働き方改革推進事業

総務局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	38,958				38,958
前年度予算額	1,641				1,641

目的	平成30年4月に策定した「静岡市職員テレワーク・ロードマップ」に基づき、職員の多様で柔軟な働き方の実現や優秀な人材の確保、長時間労働を前提としない生産性を重視した働き方を推進するため、本件事業を実施する。
----	--



事業概要	1	モバイルワーク勤務導入事業 <b>新規</b>	1,800千円
	・内容	庁舎外で、インターネット環境にアクセスできる端末の導入 モバイルワーク用端末 10台	
	・効果	外出先・現場でのデータ確認、インターネットを利用した所属との情報共有等の処理を可能とすることで、時間の効率化、隙間時間の活用を実現	
2	テレビ会議システム導入事業 <b>拡充</b>	3,158千円	
・内容	テレビ会議システム（専用端末 3台）の導入 （静岡庁舎・清水庁舎・駿河区役所に各1台）		
・効果	離れた場所にいる職員同士が、「会わなくても打合せができる」環境を作ることで、移動時間・旅費を削減		
3	フリーアドレス導入事業 <b>新規</b>	34,000千円	
・内容	窓口部門や土木部門等でフリーアドレスを実施		
・効果	業務プロセスの見直し・職員の意識及び行動の変革を実現		

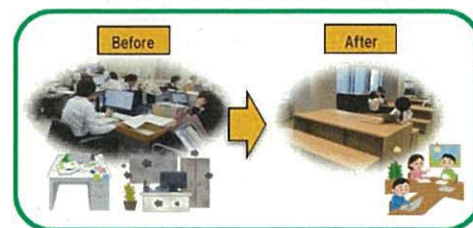
#### モバイルワーク勤務導入事業



#### テレビ会議システム導入事業



#### フリーアドレス導入事業





### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

#### 空き家情報バンク登録・活用事業

都市局

(千円)

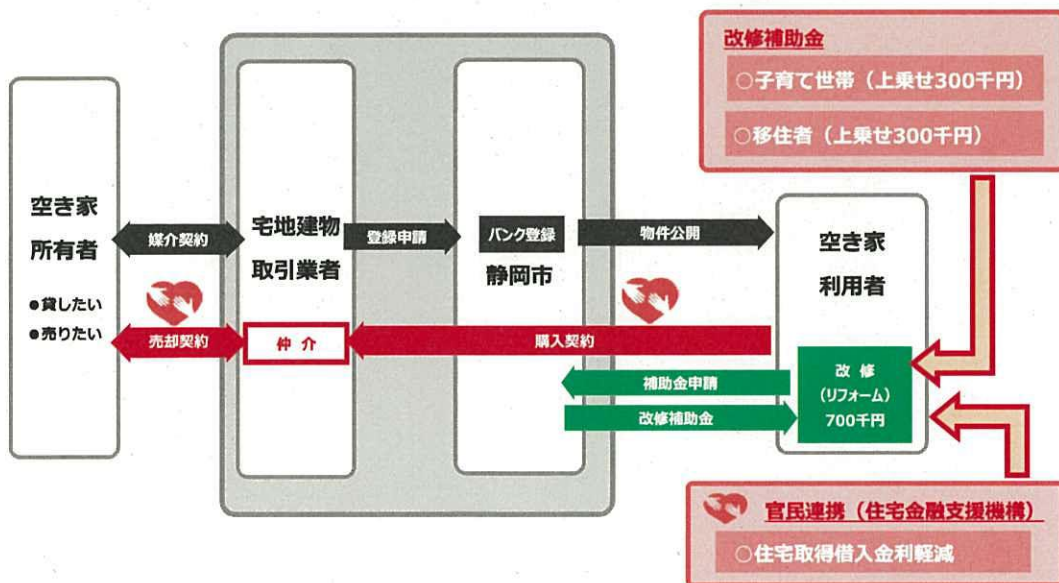
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4.5/10)	市債	その他	
当初予算額	5,800	2,610			3,190
前年度予算額	7,000	3,150			3,850

目的	市街化区域内に所在する空き家を有効活用することにより、当該区域における定住の促進と地域の活性化を図るとともに、子育て世帯にあっては子育てに係る居住環境の向上を図り、移住者にあっては転入による人口の増加を図る。
----	--



事業概要	<p>1 空き家情報バンク利活用に係るリフォーム補助金 5,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○空き家改修補助金             <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率 改修費の1/3</li> <li>・補助上限額 700千円</li> </ul> </li> <li>○子育て世帯向け、移住者向け 空き家改修補助金             <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校6年生までの子どもを扶養している世帯又は県外からの移住者に対して、改修補助金の上乗せ300千円（空き家改修補助金として最大1,000千円）を実施。</li> </ul> </li> </ul> <p>2 独立行政法人住宅金融支援機構との協定締結</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○空き家改修補助金の交付を前提とした住宅取得にかかる借入金利を軽減             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「フラット35」を利用した場合、借入金利を当初5年間0.25%引下げ</li> </ul> </li> </ul>
------	--

#### 空き家情報バンクにより、空き家所有者と利用者のマッチングを手助け





### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

#### 地元就職・UIJターン就職の促進

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	14,184				14,184
前年度予算額	32,405	15,625			16,780

目的	<p>地元就職並びに、UIJターンを志す若者をはじめ、市内企業の情報が行き届いていない若者に対する課題解決を図るため、若者就活応援サイト「しずまっち」等の様々なツールを活用し、若者が市内企業への就職を将来の選択肢として捉えることができるよう取り組むものである。</p>
----	--



事業概要	<p>若者向け企業研究機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○若者と企業の交流機会の創出             <ul style="list-style-type: none"> <li>・就活よろずサポーター事業（企業情報収集・個別相談等）</li> <li>・静岡型リクルートカフェの開催</li> <li>・若者就活応援サイト「しずまっち」の保守管理</li> <li>・高校同窓会を通じた就職支援情報誌制作支援</li> </ul> </li> <li>○早期からのキャリア形成支援             <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生キャリア形成事業</li> </ul> </li> </ul>
------	--



↑ 2019就職支援情報誌

高校生キャリア形成事業の様子



↑ UIターン交流イベントの様子



3中核都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

新規重点プロジェクト	課名	施策・事業 (款-項-目)	予 算 額 ( )内は、 前年度予算額	内 容 等
3①	企画課	移住・定住推進事業  (2-2-1)	93,733  (105,322)	(事業内容) 移住・定住の推進に係る事業の実施 ・静岡市移住支援センターの運営 ・新幹線通学費の貸与 ・テレワーカー移住促進に向けたお試しテレワークの実施 ・移住体験ツアーの実施 ほか  【特定財源】 諸収入 4,531
3① 3③	東京事務所	○ 首都圏シティプロモーション推進事業 (管理運営事業)  (2-1-13)	3,059  (220)	(事業内容) ◎首都圏におけるシティプロモーション活動 ・WeWork各拠点を活用した地域資源等のPRイベントの実施(年6回) ・WeWork会員専用アプリを活用した本市関連情報の定期的な発信
3① 3③	産業振興課	◎ 地域未来投資促進法「静岡市地域基本計画」推進事業 (企業誘致推進事業)  (7-1-1)	3,244  0	(事業内容) 地域基本計画に基づき承認した「地域経済牽引事業」支援のための、コミュニティ型シェアオフィス「WeWork」を活用した市内企業の首都圏プロモーションの推進 ・首都圏の支援機関と連携した支援体制構築 ・WeWorkメンバー企業とのネットワーク構築 ・市内企業の製品・サービス等を紹介する情報発信・イベントの開催
3① 4②	児童生徒支援課	○ 奨学金貸付事業  (10-1-2)	65,076  (51,420)	(事業内容) 優秀な人材の育英、及び市の発展に資する優秀な人材の育成のために実施する学生又は生徒への学資貸与  【特定財源】 諸収入 35,274
2③ 3① 6②	中山間地振興課	地域おこし協力隊配置事業 (オクシズ地域おこし計画推進事業)  (6-4-1)	34,222  (40,344)	(事業内容) 地域おこし協力隊の配置 ・地域おこし協力隊の増員募集 ・既配置地域おこし協力隊の活動支援 ・地域おこし協力隊受入体制整備に係る費用の助成 ・任期終了後の地域おこし協力隊員の起業及び定住支援  【特定財源】
3① 6②	中山間地振興課	中山間地移住促進事業 (オクシズ地域おこし計画推進事業)  (6-4-1)	13,000  (13,000)	(事業内容) 都市部等からの本格的な移住促進に係る助成 ほか ・中山間地域空き家情報バンクの運営 ・中山間地域移住用住宅改修事業補助金 ・中山間地域移住促進事業補助金 ・中山間地域移住報奨金  【特定財源】



◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

新規重点プロジェクト	課名	施策・事業 (款-項-目)	予算額 ( )内は、 前年度予算額	内容等
2③ 3①	中山間地 振興課	オクシズ農林漁家民宿開 業費助成 (オクシズ地域おこし計画 推進事業)  (6-4-1)	1,200  (1,200)	(事業内容) オクシズ地域内で農林漁家民宿の開業準備をする者 に対する補助 ・交付先 中山間地域に所在する住宅を所有し、 又は借り受けている者 ・補助対象 客間等の改修、HPの作成 等 ・補助率 8/10(上限400千円)  【特定財源】
2② 2③ 3① 3③ 4③	商業労政 課	商業振興事業  (7-1-2)	24,778  (28,286)	(事業内容) 商業振興計画の推進及び各種商業振興事業に要す る経費 ・プレミアムフライデー推進事業 ・商業活性化グループ事業助成 ・学生と連携した商店街振興事業 ・商店街の外国人観光客対応促進事業 ほか  【特定財源】 国庫補助金(1/2) 7,500
3① 6③	企画課	○ 広域行政推進事業  (2-2-1)	140,320  (132,561)	(事業内容) しずおか中部連携中枢都市圏事業の実施 ○・静岡中部地域サイクルツーリズム推進事業 (モデルコースの設定など) ・大学連携事業 (地域課題を大学と連携して解決) ・移住促進事業 (移住フェアへの出展)ほか  【特定財源】
3①	総務課 人事課 ICT 推進課	○ 働き方改革推進事業 (事務管理事業) (人事管理事業) (情報化推進事業)  (2-1-1) (2-1-2) (2-2-2)	38,958  (1,641)	(事業内容) 職員の働き方改革を推進するための事業 ◎・フリーアドレス制の導入 窓口部門、土木部門等におけるフリーアドレス を実施するためのデスク、個人ロッカーの購入 等 ○・テレビ会議システムの導入 静岡庁舎・清水庁舎・駿河区役所へのテレビ 会議システムの本格導入 ◎・モバイルワーク勤務の導入 モバイルワーク端末を導入した実証実験
3①	住宅 政策課	空家情報バンク登録・活用 事業  (8-5-3)	5,800  (7,000)	(事業内容) 空き家情報バンク登録物件を自ら居住する目的で購 入した者に対する住宅改修費用助成  【特定財源】 国庫補助金(4.5/10) 2,610
3①	ICT 推進課	◎ RPA実装推進事業 (情報化推進事業)  (2-2-2)	5,898  (0)	(事業内容) 庁内各課業務の効率化のためのRPAツールの導入に かかる実証実験事業 ・業務所管課と協働によるRPAツールの試験導入

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

新規重点 プロジェクト	課 名	施 策 ・ 事 業 (款-項-目)	予 算 額 ( )内は、 前年度予算額	内 容 等
3①	産業 振興課	◎ 移住就業支援交付金  (7-1-1)	17,600  (0)	(事業内容) 首都圏からの移住を促進するため、市内中小企業等へ就職する首都圏からの移住者に対する交付金 ・交付額 1世帯 100万円 単身者 60万円  【特定財源】 県補助金(3/4) 13,200
3①	商業 労政課	若年労働者雇用対策事業 (雇用促進事業)  (5-1-1)	14,184  (32,405)	(事業内容) 若者の市内就職を促進するため、静岡商工会議所とともに、若者と企業との出会いの場の創出や、早期からのキャリア形成支援等に取り組むものである。 ・就活よろずサポーター事業 ・静岡型リクルートカフェの開催 ・若者就活応援サイト「しずまっち」保守管理 ・高校同窓会を通じた就職支援情報誌制作支援 ・高校生キャリア形成事業
3①	清水病院 病院総務 課	清水病院医学生就学資金 貸与事業	64,500  (45,000)	(事業内容) 大学の医学課程に在籍しており、医師免許取得後、清水病院での臨床研修を行い、医師として勤務を希望する学生を対象に、月額25万円(3年次以上の学生が新たに申し込む場合は5割加算の月額37.5万円とすることも可)を貸与する。 。医師免許取得後10年の間に貸与を受けた期間に相当する期間清水病院で診療業務に従事した場合返還を免除する。(臨床研修期間含む。)